



Voice Report



健康管理・健康づくりをロジカルにおこない文化として定着 「フジキュー整備株式会社」



代表取締役社長 久米 博明 氏

- 代表取締役社長 久米 博明
- 本社所在地 愛知県刈谷市宝町
- 主な事業内容 バス事業・観光事業・自動車整備業
- 従業員数 60名
- **健康経営優良法人 2023 認定**

会社の経営理念の実践が健康経営

弊社は、お客様第一主義であること、安全に徹し環境に配慮し、新たな価値を創造することに挑戦すること、そして、社会から信頼され、愛され、尊敬されることを誇りに行動することを経営理念としています。あわせて社員全員の成長を願ってまいりました。社員の成長のためには心身ともに健康であることが必要で、健康経営というワードが世にでるずっと前から社員の健康管理・健康づくりに取り組んでまいりました。

健康管理は会社がサポート

理由の一つが弊社の社員が深刻な病気にかかったり、家族の方が難病に苦しんだり大変悲痛な出来事を経験も見てきたことです。本来健康管理は自己責任ですが、会社として何かやるべきことがなかったのかいつも自問自答しておりました。また事業そのものが交通事故というリスクをかかえているため、社員教育はしっかり行ってきたものの、ドライバーの高齢化や生活習慣病の増加などの問題を抱え、リスクマネジメントをロジカルに行うことが必須と考えました。

健康管理はロジカルに

生産性を向上させ業績をあげることは企業として当然のことですが、社員とその家族の安心・安全を確保することも同時に必要なことです。まずは健康状態を常に把握することが第一と考えています。健康診断では検査項目を追加し脳に関するMRIやCTを実施。社員の家族にも会社負担で人間ドッグや婦人科健診を受けてもらい、大変喜んでもらっています。

問合せ先・担当者

健康管理はデジタルで

つぎに健康状態を客観的に観察する習慣を身に付けることも必要です。脈拍、血圧、検温のみならずSAS（睡眠時無呼吸症候群）の簡易検査など体制を整え、健康の判断は自身ではなく産業医が客観的に行うという意識と習慣が定着しています。また健康情報をデジタルで管理する仕組みを導入しNHKの取材も受けました。

全員参加の健康づくり

コロナ対応も全社員抗体検査を実施、ドライバーはPCR検査までおこないました。この抗体検査はインフルエンザの予防接種とともに家族にも提供しています。こうした健康の大切さの意識を高め、その対象を広げてきた取り組みは時間をかけて進めてまいりました。まだまだ未完成ですが社内文化となったと感じています。そしてその文化の定着・浸透は「働き方改革」に直結しており、弊社がめざす安心、安全、社員の幸福の実現にも通じています。今後とも全員参加でトップランナー企業として健康管理・健康づくりを実践してまいります。



2020年6月26日 全社員および、社員家族へ新型コロナウイルス抗体検査の実施